

女性3候補十倉林参院議員がオンライン演説会

## いのち守る政治を

こむら潤、たけやま彩子、西田さえ子の近畿比例3候補が参加してオンライン演説会が16日に行われました。「緊急事態宣言」発令で予定していた3氏による大阪・兵庫・京都のリレー街宣を中止、オンラインに切り替えての開催です。倉林明子参院議員が東京から参加しました。

大阪から参加した西田候補は「コロナ禍で弱い立場の人の困難が増しているが、自己責任として受け入れている」とのべ、「政治を変えるため対話を重ね、つながりを大切にしたい」と話しました。

京都からは、たけやま候補。コロナ患者を受け入れている病院の過酷な実態を告発。返さなくてもよい奨学金実現の運動を紹介し「人を大切にする政治、学びを保障する政治を」と訴えました。

兵庫からビデオメッセージを寄せた、こむら候補はコロナ禍で若い女性の自殺が増えていることを指摘。「危機を乗り越えるうえでも、ジェンダー平等の視点を持つ政治家を国会へ」とのべ、「近畿ブロック4議席回復、12年ぶりの女性衆院議員を」と訴えました。

倉林議員は、菅政権が特措法改定などで罰則を持ち込もうとしていることが厳しく批判。「病院が患者を安心して受け入れるには補償が必要。感染症対策は納得と合意が大切」と強調しました。日本共産党がジェンダー平等を綱領に掲げていることを紹介し、「比例代表で共産党と書いてください。女性の声を国会に届ける力になります」と訴えました。JCP京おんなサポーターズの金杉美和さんが司会。思春期アドバイザーのあかた・ちかこさんが応援しました。

オンライン演説会は近畿ブロックのホームページから視聴できます。

## 兵庫女性後援会が街頭宣伝 こむら候補が訴え

兵庫女性後援会は16日、神戸・元町大丸前で街頭宣伝。こむら潤候補と今井正子神戸市議が訴えました。(写真)



## 後援会近畿ブロック連絡会 前進座公演楽しむ

### こくた、宮本、西田候補があいさつ

京都市東山区の京都南座で行われた前進座の初春公演（「息子」、「狂言舞踊 茶壺」）の共産党近畿ブロック連絡会の観劇のついでに11日、こくた恵二、宮本たけし、西田さえ子の各比例候補があいさつしました。

代表して、こくた衆院議員が「今年は日本国憲法施行75年の節目の年だ」とし、学徒出陣の歴史を振り返り、「戦争前夜の道を許してはならない。民主主義と平和を守り、コロナ禍に対して無為無策の政治を倒して行く。皆さんと一緒にがんばりたい」と決意を語りました。あいさつは、昼の部、夜の部それぞれ行われ、夜の部では井上哲士参院議員が司会を務めました。

清水衆院議員が復帰 昨年末にコロナ感染し、静養していた清水ただし衆院議員は健康を回復し、PCR検査でも陰性となって18日の国会開会から活動に復帰しました。



## 21近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中・部内資料】

No. 1 (2021.1.17)